

## ■コンペティション開催趣意

金沢市は近世において、全国のまちづくりに拡がった近代化の波をそのままは受け入れず、歴史や伝統、街並みや文化をまちの個性として大切に守り続けてきた歴史的価値のある都市となっています。また、守るだけではなく、金沢21世紀美術館の設立に代表されるように、新たな価値を各時代で加え続けてきた、保存と開発の両輪を感じられる重層性のある都市です。そして、2015年北陸新幹線金沢開業により、国内外から多くの来訪者が訪れるようになり、新たに社会的・経済的に様々な恩恵を得ることができました。

しかし、その恩恵を最大限に受け効果的な成長の起点となるべきはずの金沢の都心軸には、新たな人・モノ・知の交流と発信を促すような施設、また、学都と呼ばれるほど市内に多く存在する高等教育機関も郊外へ分散し、まちなかに整備されていない現状があります。その結果、新たな来訪者や若い世代がもたらす活気はまちの中心から遠ざかっています。金沢の都心軸は新たな賑わいや価値が生まれやすいエリアにも関わらず、そのポテンシャルを十分に活かすことができていません。

今後金沢の持続的な発展を目指すためには、これまで蓄積されてきた歴史的な価値と市民生活の調和を継承しつつ、金沢市民と来訪者、新たな文化・新たな経済という人・モノ・情報が集まる、未来の金沢に相応しい魅力的な空間を有する新たな都心軸像を創造する必要があると考えます。そこで、「歴史的価値の継承と新たな価値の創造拠点、金沢の新都心軸開発」をテーマに、既存の都市計画にとらわれない柔軟な発想による、調和・交流・創造を軸とする新時代の金沢に相応しい都心軸のアイデアを募る本コンペティションを開催します。



# ■コンペティション募集要項ー1

## ■主催

公益社団法人 金沢青年会議所

## ■募集テーマ

「歴史的価値の継承と新たな価値の創造の都心軸開発」

## ■対象地区

金沢駅から武蔵ヶ辻交差点までの都心軸に面する敷地

(単体の敷地、複数の敷地を統合したエリア開発のどちらかを提案に基づき自由に選定してください。)

対象地区の説明：金沢駅は金沢市の玄関口として来訪者を迎える場所であり市内交通の結節点です。また、金沢駅から武蔵ヶ辻交差点にかけての中間エリアはオフィス及び集合住宅中心の高層ビル群となっています。さらに、武蔵ヶ辻交差点に立地する金沢エムザは市内都市再開発事業の第一号であり、谷口吉生氏がデザイン監修をされた建築的な価値のある建物でもあります。この近代都市開発の象徴ともえるエリアを、新時代を呼応するような、金沢の市民・来訪者等、様々な人々が交流を通してイノベーションを生み出す、金沢に新しい価値を創造する都市空間アイデアを募集します。

## ■参加対象者

日本国内において設計・デザイン活動を行っている個人・団体・企業からの応募を募集します。

※ 複数名（個人または法人等）によるグループとして応募することも可能です。

※ 年齢、国籍、資格、経験等は問いません。

※ 応募は一人（一グループ）につき一作品とし、複数の作品を応募することはできません。

※ 過去に他のコンペティションに出展したことがある作品での応募も可能です。その場合は、過去に他のコンペティションに出展した作品を本コンペティションの趣旨・募集要項に沿うように修正したのちに提出してください。

## ■賞金

最優秀賞（賞金20万円）1名、優秀賞（賞金10万円）1名、理事長賞（賞金5万円）1名



# ■コンペティション募集要項ー2

## ■募集内容詳細

人々の交流、文化・経済の活性化をはかりながら新しい価値を金沢に創造する未来都市像であること。

- (1)未来は、およそ30年後のことを想定する。※1
- (2)より柔軟な提案を求めるため、既存の容積率にとらわれない建造物とする。※2 ※3
- (3)人々の交流、地域内経済の循環が可能な建築物。
- (4)歴史的景観と現代的な景観を調和する透明感、奥行き感のあるデザイン。
- (5)持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち3つ以上が該当すること。※4
- (6)開催趣意より、求める建物用途の参考例として以下のものを提示します。参考例のため下記用途に限定はしません。
  - ・市内に点在する各高等教育機関のコンソーシアム施設
  - ・コンベンション施設
- (7)敷地選定については、金沢駅から武蔵が辻交差点までの都心軸に面する敷地において、概ね5,000㎡程度を目安とし選定すること。また、単体の敷地、複合の敷地、分散した敷地の提案のいずれかについては定義選択すること。
- (8)求める建築物は、単体の建築物、複数の建物による分散型配置のエリア開発、どちらでも構いません。
- (9)既存の建物の活用（リノベーション）を含んだ提案も可とします。

※1：2052年は公益社団法人金沢青年会議所創立100周年であり、いまから30年後の金沢の在るべき姿をデザインする。

※2：対象地区は近代的都市景観創出区域に選定されており、容積率は200～600%である。本コンペティションではこの容積率は考慮しないものとする。

※3：建築基準法については、現行の集団規定に関わる用途地区、建蔽率の2つを遵守するものとし、容積率その他全ての建築基準法の規定については、自由な発想を求めることを目的として当該コンペティションの規定外とする。

※4：SDGsの目標設定は自由とする。各目標を選定した理由と達成したときの金沢市への影響は審査の対象とする。



# ■コンペティション募集要項ー3

## ■実施スケジュール

- エントリー期間 : 2022年6月20日(月)～7月31日(日)  
作品提出締切 : 2022年9月7日(水)  
一次選考 : 2022年9月15日(木) ※結果についてはメールにて代表者へ通知します。  
市民展示会 : 2022年9月16日(金)～9月17日(土) ※金沢駅もてなしドーム地下広場  
WEB展示 : 2022年9月19日(月)～9月28日(水) ※金沢青年会議所HP  
■本審査・講評会 : 2022年9月30日(金) 18時～20時、開催場所\_金沢市アートホール

定 員 : 一次審査通過 6組程度  
一般参加者(傍聴)参加者300名 ※現地参加+オンライン配信

内 容 : 一次審査通過者によるプレゼンテーション及び審査員からの講評、  
審査員によるパネルディスカッション、表彰式

## ■規定

本コンペティションに作品を応募する際は、以下の通りと致します。

※郵送での提出に限ります(※必須 提出がない場合はエントリーをキャンセルしたものとみなします)

- 1、提出物の内容について、外観パース1景、内観パース1景、平面図、断面図、立面図  
(図面に関しては、提案を説明するに必要と思われる精度を適宜選択してください。)
- 2、提出物は下記の通りとします。  
A2サイズ2枚(縦横自由)、スチレンボード等を使用しパネル化したもの(5mm厚)  
表面右上にエントリーID、JPEGまたはPDFデータ(一般展示用) ※、応募者氏名を表記してください。  
裏面にエントリーシートを貼り付けてください。 ※データはメールで送付ください。
- 3、エントリーシート: 指定様式  
エントリーIDと代表者氏名、所属団体名(勤務先・大学名等)、連絡先、共同提案者に関する事項、  
作品タイトル、作品コンセプトを記載して提出してください。 ※パースとエントリーシートは返却しません。



# ■ 審査員

## 【専門家審査員】



©CHIKASHI SUZUKI

### 石上 純也 Junya Ishigami

#### 株式会社石上純也建築設計事務所 代表

東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻修士課程修了後、妹島和世建築設計事務所を経て、2004年石上純也建築設計事務所を設立。

主な作品に、神奈川工科大学KAIT工房・KAIT広場、Park Groot Vijversburgビジターセンター、ボタニカルガーデンアートビオトープ/水庭、2019年サーペントインパビリオン、House & Restaurantなど。

2009年日本建築学会賞（作品）、2010年第12回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展金獅子賞、毎日デザイン賞、2019年芸術選奨文部科学大臣新人賞（美術部門）、OBEL AWARDなど受賞多数。



### 宮下 智裕 Tomohiro Miyashita

#### 博士(工学)

#### 金沢工業大学建築学部建築学科 教授

静岡県出身。

芝浦工業大学建築工学科、芝浦工業大学院工学研究科建築工学専攻修士課程修了後、南カリフォルニア建築大学大学院修士課程修了。芝浦工業大学で博士号取得後1999年より金沢工業大学にて勤務。2022年より建築学部建築学科教授となる。地方創生、意匠設計、建築構法、リノベーションを専門とする。これまで自らが実行委員長・審査員を務める「歴史的空間再編コンペ」を10回開催しており、建築家を志す若手の育成にも注力するほか、金沢市の景観、まちづくり、環境、広告物などの施策に数多く関わっている。また「木の文化都市を継承・創出する金沢会議」委員も務めている。



# ■ 審査員

## 【ゲスト審査員】



**三浦 崇宏** Takahiro Miura

**The Breakthrough Company GO 代表取締役  
PR/Creative Director**

2007年 博報堂入社、マーケティング・PR・クリエイティブの3領域を経験、  
TBWA\HAKUHODOを経て2017年独立。

「表現をつくるのではなく、現象を起こすのが仕事」が信条。

Cannes Lions、PRアワードグランプリ、ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS  
グランプリ/総務大臣賞など受賞多数。

著書『言語化力（言葉にできれば人生は変わる）』（SBクリエイティブ）が  
Amazonのビジネス書ランキングで1位に。

近著に『超クリエイティブ（「発想」×「実装」で現実を動かす）』（文藝春秋）。

東京大学、早稲田大学、人事院などで講師実績あり。

## 【金沢市民代表審査員】



**上田 利恵** Rie Ueda

**株式会社東京リエ・コーポレーション代表取締役社長  
いしかわ観光特使/小唄の名取「朝利恵名取」**

石川県富来町生まれ（現・志賀町）。1986年、金沢市片町に初めての店となる  
「ナイトイン利恵」を開業し、ママとなる。その後、「ラウンジ利恵」に続き、1991年に「ク  
ラブ利恵」をオープン、2004年には東京で初となる「クラブ利恵 銀座」を開いたほか、  
中国の上海や蘇州にも開店した。地元経済人との付き合いも古く、地元における人  
脈も広い。金沢経済同友会の会員として地元経済の発展にも寄与している。最近で  
は著書やテレビ番組へのゲスト出演など多方面でマルチに活躍されており、県内での  
知名度も高い。



# ■ 審査員

【主催者代表 審査員】



**田辺 佑一** Yuichi Tanabe

**公益社団法人金沢青年会議所 2022年度副理事長**

株式会社浦建築設計事務所勤務。金沢工業大学建築学部在籍中、金沢の都市課題をテーマとした研究に取り組む。東京、大阪の設計事務所での勤務を経て、2011年に帰郷し現職の設計事務所へ入社。2017年に公益社団法人金沢青年会議所へ入会し、まちづくり事業、人材開発事業など、多方面から地域貢献活動に取り組む。



# ■応募手順

## ■エントリー

①エントリーフォームからエントリーをしてください。

エントリー期間：6月20日(月)～7月31日(日) 23時59分まで

URL <https://onl.sc/rupeuYZ>

②エントリーしてから1週間以内にエントリーID及びエントリーシートをメールで送付します。

※参加登録後1週間が経過してもメールが送られてこない場合は、お問い合わせ専用アドレスまでご連絡ください。

アドレス：toehatae.kanazawa@gmail.com

## ■一次審査

①一次審査用のパス（エントリーシート貼り付けしたもの）を郵送または持込で提出してください。

提出期間：7月1日(金)～9月7日(水) ※郵送の場合は当日消印有効

受付時間：平日午前9時～午後5時 ※土日祝日は閉鎖しています。

送付先：公益社団法人金沢青年会議所事務局(〒920-0865 石川県金沢市長町1丁目1-58)

※郵送または持込にかかる費用はご負担ください。

※郵送において、締め切り後に到着した場合は、無効とし審査の対象から除外となります。

②非公開で一次審査を行い（9月15日）、その結果を翌日お知らせします。

## ■市民展示

掲示期間：9月16日(金)～17日(土)

実施時間：午前10時～午後5時

会場：金沢駅もてなしドーム地下広場

## ■WEB展示

公益社団法人金沢青年会議所 HP 特設ページにて展示します。

展示期間：9月19日(月)～9月28日(水)

## ■本審査（講評会）・結果発表

日時：2022年9月30日(金) 18時～20時

会場：金沢市アートホール

①一次審査通過者にメールでお送りする本審査会参加同意書を印刷し、当日持参してください。

②本審査は審査員の前でパスを用い、プレゼンテーションを行っていただきます。

③結果は本審査後に発表いたします。賞金については後日振込となります。

④一次審査を通過した場合は、基本的に現地にて講評会に参加いただき、当日プレゼンをしてもらいます。

移動や宿泊に関する費用は参加者の負担となります。





# ＜募集に際する注意事項＞

## ※注意事項

### ◆個人情報の取り扱い

個人情報は、本大会の応募登録及び審査、それらに伴う連絡に利用し、他の目的に使用することはありません。ただし、1次審査を通過した応募者については、氏名及び所属団体名を公開することがあります。

### ◆応募作品の著作権

著作権は応募者に帰属しますが、本コンペティションの宣伝、本コンペティション本審査当日に配布する資料、本コンペティションの終了後に発行する実施報告書・アーカイブへの掲載、SNSへの投稿や、入賞作品を発表する等の広報活動を行う場合、応募作品の著作権を主催者は使用できるものとします。なお、応募作品について著作権侵害やその他の疑義が発覚した場合は、主催者の判断により入賞を取り消すことがあります。

### ◆応募者の肖像権

主催者が本コンペティションの宣伝・アーカイブ等のために、応募者から提供いただいた写真又は主催者にて撮影した画像について、SNS・ポスター等に掲載する場合があります。

